

2015年4月15日

ユニチカトレーディング株式会社

2016年春夏 レディース衣料素材の販売について

ユニチカトレーディング(株)は、『2016年春夏 ユニチカトレーディング素材商談会』を開催し、来春夏シーズンへ向けた本格的な販売展開をスタートします。

ファッション素材は、品質の高さや快適な機能性、オリジナル性を求めるユーザーが増えつつあり、国内外で日本製素材のこだわりのモノづくりが注目され始めています。また、今年から純国産表示制度「Jクオリティー」がスタートするなど、日本のモノづくりとその価値を再認識する機会も増えています。

今シーズンは、シルキーでエレガントな素材とナチュラルな表情の組み合わせや、少しレトロでリラックスしたイメージに、テクニカルな素材の組み合わせなど、ミックス効果により新しさを表現するスタイルの増加が予想されています。さらに、日本が得意とする高品質や快適機能性にも注目されるシーズンになると予想されます。

このような状況の中、当社は軽やかでしなやかな素材トレンドを取り入れ、太陽光遮蔽型クーリング素材の「サラクールN」、高発色性ストレッチ素材「ゼログ」「モニカ」、カラーミックス効果のあるシルキー素材「ラインスターE」を中心に、春夏用の中肉から薄地素材を開発しました。ボトム用ハイテンション・ニットは、ジャカードや塩縮などの後加工で新しい表面感のある素材を提案します。

記

1. 『2016年春夏 ユニチカトレーディング素材商談会』

東京 4月22日(水)・23日(木)

午前11時00分～午後6時00分(最終日は午後5時半迄)

港区南青山5-4-41 グラッセリア青山 2F ふくい南青山291

2. プロモート素材

①「サラクール -N/SARACOOL®-N」(太陽光遮蔽型・クーリングナイロン素材)

太陽光に含まれる熱線(赤外線)を効率的に遮断し、衣服内の温度上昇を抑制するナイロンベースの新クーリング素材です。当社が得意とする芯鞘構造紡糸技術により、太陽光遮蔽効果のある特殊セラミックを高濃度で繊維内部に練り込むことで遮蔽効果を高めました。また、紫外線遮蔽によるUVケア効果、透け防止効果、ナイロン素材ならではの吸湿性、接触涼感、ドレープ性やソフトな風合いも併せ持っています。今シーズンは、セットアップ用や薄地タイプの素材を拡充し提案します。

②「ゼログ/ZEROG®」(高発色性高反撥ポリエステル素材)

発色性の良い高収縮ポリエステルを使用し、反撥感とソフトでしなやかなハリ・コシがあり、トレンドカラーの深みのある濃いネイビーも可能です。今シーズンは中肉～薄地までの軽やかな素材を提案します。

③「モニカ/MONIKA®」(高発色性ストレッチポリエステル素材)

当社が得意とするストレッチ性と仕立て映えの良さ、より深みのあるカラー展開を目的として、ポリマー複合紡糸技術と改質複合技術を駆使した素材です。ストレッチ性のあるタイプや、中肉の定番的な組織から表情豊かなタイプ、また清涼感のある薄地まで、発色性に優れたカラー展開として幅広く対応できます。今シーズンは、ドライタッチでドレープ性のある素材を提案します。

④「ラインスターE/LINESTAR®-E」(ナチュラル・シルキーポリエステル)

一本の糸に濃染部と淡染部を発生させることにより生まれる空調の表情と、しっとりとしたタッチが特長のナチュラル・シルキー素材です。今シーズンは、ポリエステルでは難しいインディゴ調のナチュラルで高級感のある表情の素材を提案します。

⑤「ノイエ・シャンパール/NOIE® Shanpearl」(フォーマルブラック対応素材)

シルクのような上品な光沢と手触りを持ちながら、深みのある黒を両立できるポリエステル素材です。当社独自の異形断面技術と特殊加工技術を駆使することで、これまでのポリエステルにはない質感を表現しました。

⑥ボトム素材シリーズ

今シーズンは「ゼログ」「モニカ」のボトム用織物素材を開発し、ハイテンション・ニットはプリントやジャカードなどの表情豊かなボトム素材を提案します。

3. 出展素材数

	出展素材数
織物	150
ニット	140
計	290

4. 招待予定社

商社・問屋、アパレル、企画、小売り関係 約200社

5. 2016年春夏 販売計画

105% (2015年春夏シーズン対比)

以上